システムキッチン
取扱説明書

SHシリーズ（タイプX）

もくじ

このたびは、ファーストプラス システムキッチンをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」（P.2～4）はご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

■お買上げになられました商品とこの説明書の内容とは、機種・間口などにより、仕様が異なることがあります。
予めご了承ください。

■転居される場合は、新しく入居される方が製品を安全にお使いいただくために、この取扱説明書及び据付説明書、キャビネットやビルトイン機器に付属の説明書を新しく入居される方、または取次ぎされる方にお渡しください。

1　安全上のご注意（必ずお守りください）

この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。
  安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方が、いつでも見ることができる場所に必ず保管してください。
- 表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を次の表示で説明しています。

⚠警告	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または傷害を負うことが想定される危害の程度」をいう。
⚠注意	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が負傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

- お守りいただく内容の種類を、次の記号で区分し、説明しています。

必ず守る	このような図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
禁止	このような図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

⚠警告

- 組込まれる機器・水栓金具などについては、それぞれの説明書及び製品本体の表示事項をお守りください。

必ず守る　使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因となることがあります。

- 調理器具の使用後やお出かけのときは、スイッチを「切」にしてください。

必ず守る　周囲の可燃物に着火し、火災の原因になることがあります。

- 調理機器の上や周りには、燃える物を置かないでください。

禁止　スイッチの切忘れなどにより着火し、火災の原因になることがあります。

- 絶対に改造・分解・修理をしないでください。

分解禁止　火災、感電、破損、水漏れ、ケガの原因になります。

⚠注意

- てんぷら油等の油類や熱湯を、直接排水口に流さないでください。

必ず守る　流水の流れが悪くなったり、排水金具などが変形し、水漏れの原因になるとがあります。

- 扉が傾いたり、ガタついているときは、蝶番を確実に取付けてください。

必ず守る　扉が落ちて、ケガをするおそれがあます。

※蝶番の調整方法は、P.13をご覧ください。

- 調理機器の使用中、使用直後は、調理機器に手をふれないでください。

禁止　調理機器周辺の表面温度は高くなっているので、ヤケドのおそれがありま

- 棚板の棚受けは、前後・左右で異なりますので、指定のものを確実に奥まで差込んでください。

必ず守る　棚板が落下してケガをするおそれがあります。

※棚板のセットのしかたは、P.7をご覧ください。

- 扉を大きく開けすぎないでください。

禁止　扉がはずれて、ケガをするおそれがあります。

- 扉や取っ手、引出しにぶら下がらないでください。

禁止　扉や取っ手、引出しがはずれて、ケガをするおそれがあります。

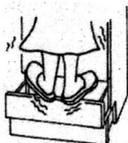
⚠注意

●棚板やスライド収納には、許容積載量以上載せないでください。

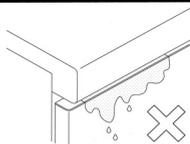
載せているものが落ち、ケガをするおそれがあります。

●電球や蛍光灯は指定のワット数と形状のものをお使いください。

ワット数と形状が異なると火災のおそれがあります。

●スライド収納に過度の荷重をかけたり、踏み台代わりに乗ったりしないでください。

禁止

転倒や破損の原因となります。

●扉を濡れたままにしないでください。

禁止

扉表面や端面のはがれ、染み、膨れの原因になります。取っ手の場合、染みや変色の原因になります。

●スライド包丁差しに、扉の開閉に支障をきたす形状の包丁は収納しないでください。扉を閉めるときは、包丁が確実に納まっているか確認して閉めてください。

スライド包丁差しが壊れたり、中の包丁が落ちてケガをするおそれがあります。

●シンク下への引出しへの収納は、排水トラップガードの内側に物を置かないでください。

収納物が排水トラップにあたると水漏れを起こす可能性があります。

●固形または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤は、使用したり、近づけたりしなしでください。

水や湿気に反応して発生するガスが、ステンス等の金属やゴムの腐食・劣化の原因となりす。保管の場所や方法に十分注意してくださその他の洗浄剤・漂白剤は使用上の注意をよ読んでお使いください。

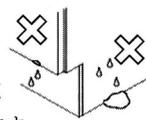
※塩素系ヌメリ取り剤について

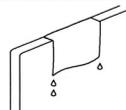
塩素系のヌメリ取り剤は、水分に反応して塩素系のガスを発生します。このガスはヌメリ取りに効果ありますが、ステンレスなど金属をさびさせたり、ゴムを劣化させます。

●水受けトレイや引出しトレイ等、樹脂製のものを食器洗乾燥機に入れないでください。

変形するおそれがあります。

●キャビネットや扉がぬれたら、すぐに拭きとってください。

ぬれたまま放置するとふくれやはがれの原因となります。

●エンドパネルにぬれた布等を掛けないでください。

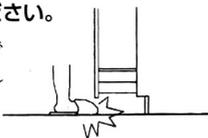
ぬれたまま放置するとふくれたり、はがれたりするおそれがあります。

●扉キャッチ機構のロック作動時に、扉を無理にあけないでください。

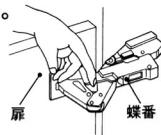
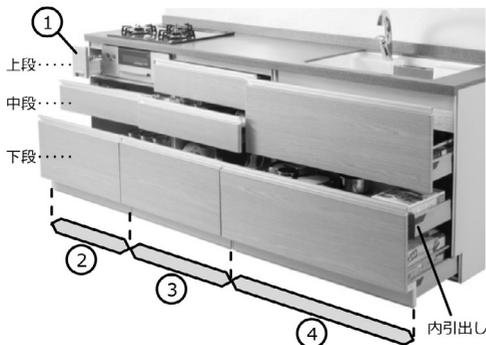
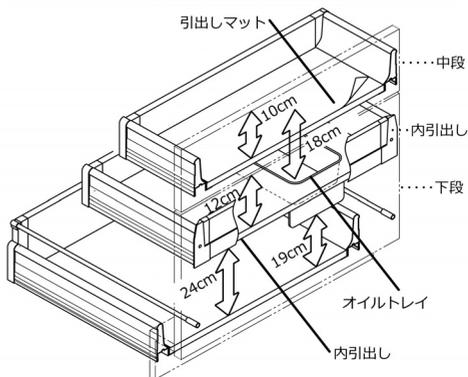
ラッチの誤作動や、フックが変形して扉がピッタリ閉まらなくなります。

●廃棄処分の際は、必ず許可を受けている業者に処理依頼してください。詳しくは、販売店へご相談ください。

⚠注意

● **扉やスライド収納の開閉は、足元に注意して行ってください。**

足をはさみ込んでケガをするおそれがあります。

● **蝶番周辺は触らないでください。特に小さなお子さまが、蝶番に触れないようご注意ください。**

扉の開閉時に指をはさみ、ケガをするおそれがあります。

2　ご使用方法（ベースキャビネット）

〈全プラン共通項目〉

②③④の引出し

許容積載量　15kg

※スライド収納、調理引出しの取外し、取付け、調整方法についてはP.10をご覧ください。

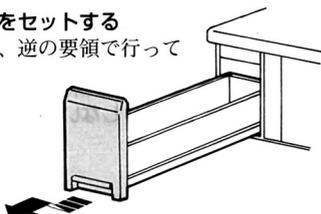
①小引出し

コンロの横についている小引出しです。
調味料などを収納していただくと、調理の時、サッと使えて大変便利です。

● **引出し本体を引抜く**
引出し本体を引きった後手前を持ち上げて、抜いてください。

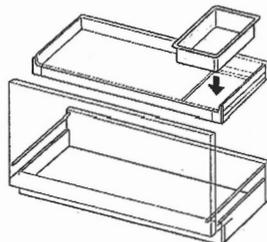
● **引出し本体をセットする**
引抜く時と、逆の要領で行ってください。

許容積載量
5kg

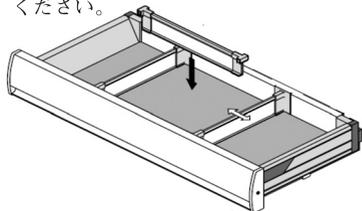
②コンロエリア

下段　コンロ周りで使う大きな鍋やフライパン、ケトルなどの調理器具、保存容器などの収納に便利です。

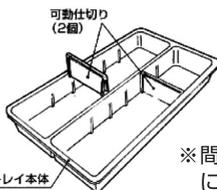
内引出　オイルトレイ付きで、油周り用品をまとめて収納できます。汚れた時には、取り外して洗えます。

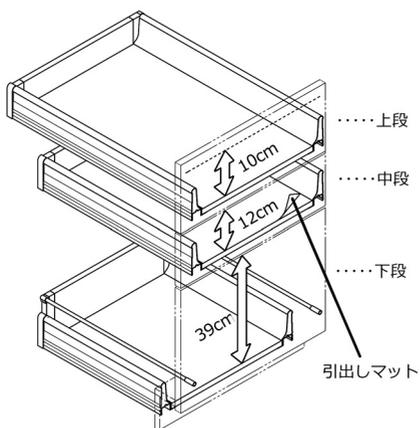
※高さの違う4つのスペースに効率よく収納できます。

〈取付け〉
内引出しの孔部にステンレスバットを取付けてください。

中段　引出しマット・カトラリー付き。フライ返しやレードルなど、調理作業に使う道具の収納に便利です。

● **カトラリー**

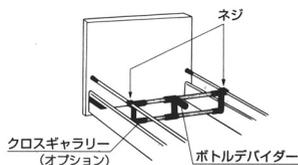
引出しマットの上にカトラリーを取付けてください。

上段　引出しトレイ付き。よく使うカトラリーや計量スプーンなど、こまごまとした小物の収納に便利です。

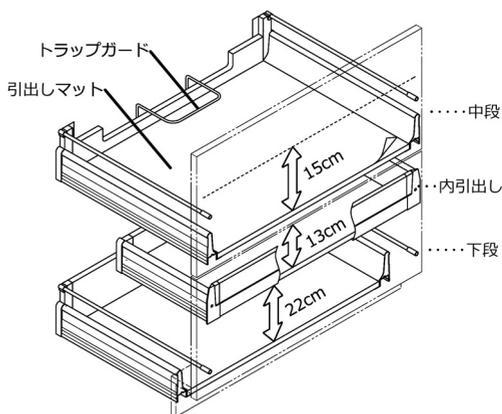
● **引出しトレイ**

※間口が250mmの調理台には引出しトレイの設定はありません。

③調理エリア

下段　高さのあるボトル類や、保存容器に入れた乾物や保存食品などをたてたまま収納できます。

● **クロスギャラリーの調整方法（オプション）**

⊕ドライバーでクロスギャラリー樹脂部にあるネジをゆるめて、動かしてください。動かした後、ネジを締め直して固定してください。

また、ボトルデバイダーを左右にスライドさせて調整することができます。

中段　引出しマット付き。泡立て器やピーラーなどの調理小物の収納に便利です。

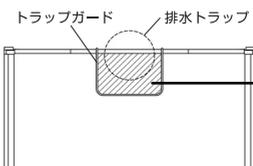
④シンクエリア

上段　カセットコンロなど大きめの調理器具から保存食品、ストック品などをたっぷり収納できます。

内引出　例えばお菓子づくりセットなど、調理器具から材料までたっぷり収納できます。

中段　引出しマット・トラップガード・ホルダー型包丁差し付き。

ボウルやザルなどの調理器具から、使用頻度の高いものの収納に便利です。

● **トラップガード**

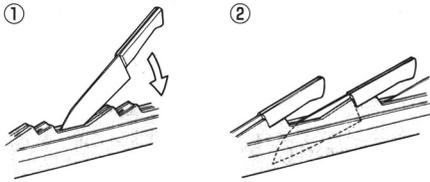
排水トラップと収納物の干渉を防止するため、トラップガードの内側に物を置かないでください。

⚠ 注意

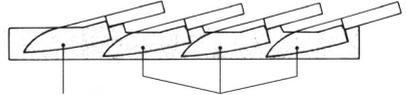
収納物が排水トラップにあたると漏れをおこす可能性があります。

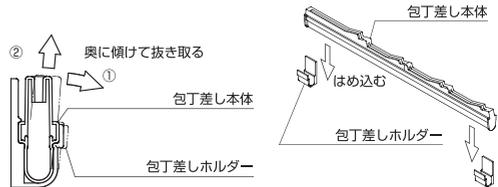
● ホルダー型包丁差し

シンクキャビネットの上段部扉裏に4本の包丁を収納できます。包丁差しは取外して丸洗いできます。

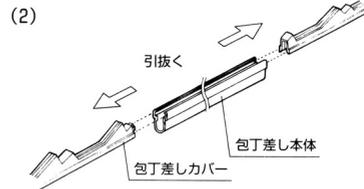
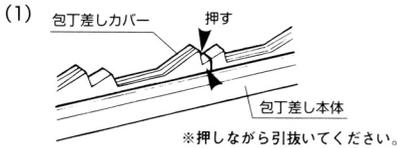
● **包丁の入れ方**

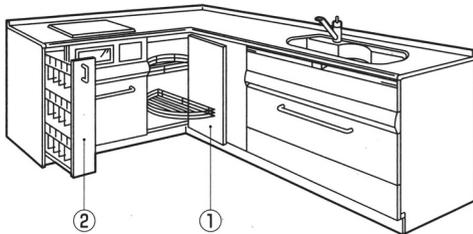
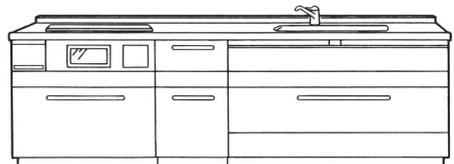
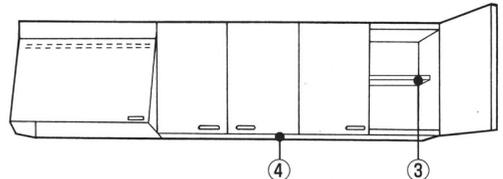
包丁差しの溝に沿って刃先から包丁を差込み図②のように確実にセットしてください。

※**包丁のサイズや形状によって扉が閉まらなかったり包丁が入らない場合があります。扉の開閉に支障をきたす形状の包丁は、収納しないでください。**

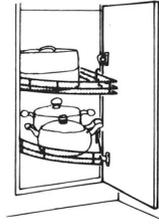
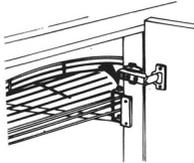
参考寸法

● 包丁差しの取外し

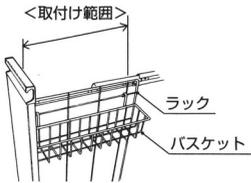
①右図のように**包丁差しホルダー**から**包丁差し本体**を取外します。
包丁差しをセットする場合は、取外しと逆の要領で行ってください。

②図のように**包丁差しカバー**を左右に分割して、**包丁差し本体**から引抜いてください。

(1)

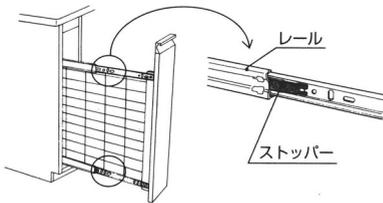
(2)

③セットする場合は、取外しと逆の要領で行ってください。

3　ご使用方法（吊戸棚・食器戸棚・カウンターキャビネット）

<機能キャビネット>　　<吊戸棚>

① 回転網棚（オプション）

デッドスペースになりがちなコーナーをフル活用。
90°回転するので、奥まで手を伸ばさず、ラクに取出すことができます。

● **回転網棚の外し方**
矢印のところが軸になっています。
回転網棚をそのままもち上げると、軸部のピンから外れます。

② スライド調味料ラック

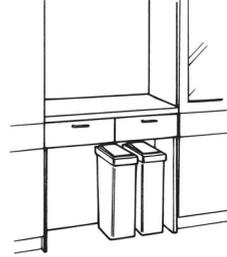
出し入れしやすいスライド式で、調味料等の収納に便利です。

※キャビネット内に物が落ちてしまった場合は、スライドラックを取外すことができます。

● **ラック取外し**
①ラックをいっぱいに引出してください。
②ストッパー（上下2ケ所）を押さえながらラックを引出してください。

※取付け方法は、ラック本体レールをキャビネット側のレールに差し込み、そのまま奥まで押し込んでください。

お願い

ラックを取外すときは、バスケットを取外してから行ってください。
※収納物が落下し、ケガや破損の原因になります。

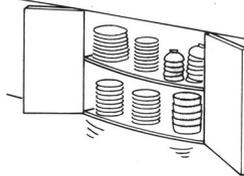
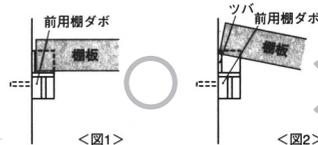
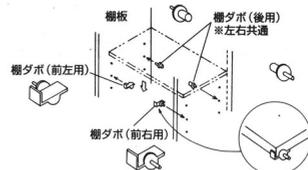
フリーオープンスペースキャビネット

置き場所に困りがちな分別ゴミ箱を、収納したり、イスを用意してちょっとした家事テーブルにしたりと、お好みに合わせて使っていただけます。

③移動棚

棚板の高さを収納するものに合わせて調節することができます。

● **棚板の固定**
棚ダボを棚受け板に差込み、<図1>のように、棚板がガタつかないように水平にのせてください。
<図2>のように棚ダボのツバの上に棚板がのらないように確実にのせてください。

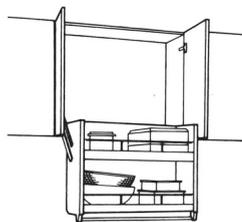
お願い

● **棚板の許容積載量を守ってください。**

収納物は、できるだけ荷重が均等になるようにのせてください。

④ 照明スペース付吊戸棚

別売の照明器具を取付けるスペースがあります。器具が底部に納まるので、露出せず見た目がスッキリとします。

リフトダウンウォール

普段出し入れのしにくい吊戸棚上段の収納物も、脚立を用意したりせずに、手軽に取出しやすい高さに引降ろして取出せます。

※詳しくは、付属の取扱説明書をご参照ください。

扉キャッチ機構

不意に起こる地震や突然の揺れがきたら、自動的に感知して扉をロックし、収納物の落下を防ぎます。

※地質・建物の構造・階数・ユニットの使われ方により、性能を充分に発揮しない場合があります。

●通常使用時

① 通常使用時、扉は自由に開閉できます。（図1）

② 震度4～5の地震の揺れが加わるとロックされます。

※揺れが続いている状態や、キャビネットが傾いている状態ではロックが保たれます。（図2）

③ 揺れやキャビネットの 傾きが直ると、自由に開閉できる状態に戻ります。

■通常使用時（図1）

扉
ラッチ本体
扉を自由に開閉できる

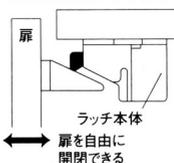
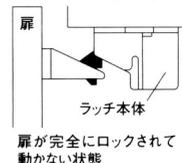
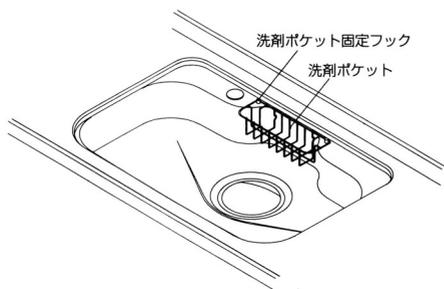
■ロック時（図2）

扉
ラッチ本体
扉が完全にロックされて動かない状態

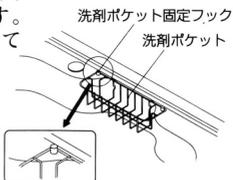
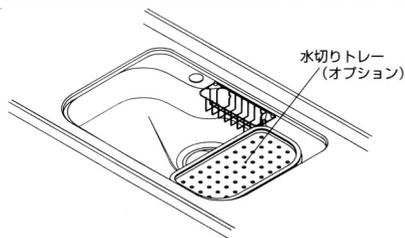
●お手入れ方法

ほこりやゴミがラッチ本体にたまると、誤作動の原因となりますので、水をふくませた布などで拭いて取除いてください。

●作動確認

扉を調整した後、据付説明書を参照して必ずラッチの作動確認をしてください。

4　ご使用方法（シンク）

洗剤ポケット

シンク周りの洗剤類を、まとめて収納できます。着脱式なので、取外して丸洗いできます。

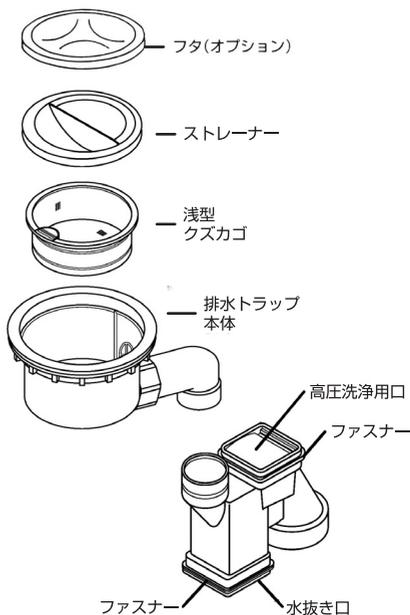
● 取外し・取付け方
洗剤ポケットを固定フックにひっかけてセットして下さい。

水切りトレー（オプション）

調理のサポートスペースとして、また食器などの水切りにお使いいただけます。

クズカゴ付排水トラップ

● **ゴミの収集方法**
シンクの調理くずや、茶がらなどを水といっしょに流しながら、ストレーナーからクズカゴに押込んでください。

● **ゴミの捨て方**
ストレーナーを外して、クズカゴを取り出し、充分水を切ってから捨ててください。
クズカゴは、においやヌメリが出る前に、ゴミを捨てていただくように浅型になっています。

● **止水の方法**
ストレーナーを外して、フタをセットしてください。
一時的に排水を止めることができます。

● 高圧洗浄する場合、水抜きする場合
排水トラップセットに同梱の「排水トラップの洗浄口についての説明」を参考に洗浄口または、水抜き口を取り外して作業してください。

5　お手入れ方法

シンナーやベンジンなどの有機溶剤や漂白剤（塩素系）を使用しないでください。

×

変形や変色する場合があります。

粒子の粗いみがき粉や金属タワシを使用しないでください。

×

傷が付くことがあります。

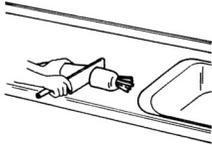
アルカリ性や酸性の強いものを使用したり、付着させたりしないでください。

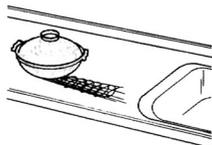
×

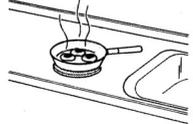
成分が残っていると、劣化や腐食の原因になります。

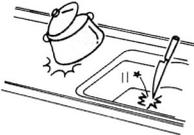
トップ・シンク

お願い（いつまでも快適にお使いいただく為のポイントです。ぜひ、お守りください。）

直接刃物を使用しないでください。

傷が付きますので、まな板をご使用になってください。

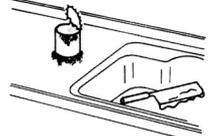
土鍋や洗いおけなどを引きずらないでください。

鍋底の凸凹や、シンク内の砂や泥で傷が付くことがあります。

熱いフライパン等を直接置かないでください。

変色、ひび割れ表面が波打つ原因になりますので、鍋敷き等をご使用になってください。

鋭利な刃物や重量物を落とさないでください。

へこみ、ひび割れ、傷の原因になります。

塩、油、調味料や漂白剤（塩素系）、消毒剤などをこぼしたまま放置しないでください。
固形または、粉末の塩素系洗浄剤、漂白剤、消毒剤は使わないでください。

サビや腐食、変色、劣化の原因になります。

ぬれた包丁、缶詰など、鉄製のものを長時間放置しないでください。

もらいサビの原因になります。

〈普段のお手入れ〉

お湯又は水でうすめた台所用中性洗剤を布にふくませて拭き、水拭きのあと、乾いた柔らかい布で拭いてください。

※ポストフォームカウンターの場合は、お湯又は水拭きのあと、乾いた布で拭いてください。

※水切りプレート（裏側も含めて）も、トップ・シンクと同じようにお手入れしてください。

〈汚れのひどい場合〉

サビが付着した場合、台所用クリームクレンザー（ポストフォーム・カウンターの場合は台所用中性洗剤）をスポンジの柔らかい方にふくませて拭き、水拭きのあと乾いた柔らかい布で拭いてください。

※スポンジのかたい面で拭くと、キズが入るおそれがあります。

〈人造大理石の表面にキズがついた時〉

① 240番の目の粗いサンドペーパーで、キズが消えるまで磨いてください。

② 400番の目の細かいサンドペーパーで軽く磨いて、更にスコッチブライト（ナイロンタワシ）で軽く弧を描くように磨いてください。

③ スポンジにクリームクレンザーを付けるか、水で湿らせたスコッチブライトで、更に全体を磨いてください。

扉・キャビネット・プラスチック部

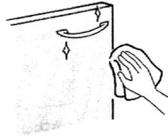
〈普段のお手入れ〉

固く絞った布で水拭きした後、乾いた柔らかい布で拭いてください。

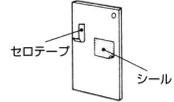
- **ガラス扉**
  研磨剤の入っていない市販のガラスクリーナーをご使用ください。

- **天然木の扉**
  水拭きはしないでください。
  月に一回程度、家具用ワックスをかけてください。

〈汚れのひどい場合〉

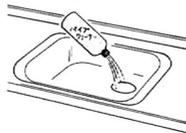
水でうすめた台所用中性洗剤を布にふくませて拭き、水拭きの後、乾いた柔らかい布で拭いてください。

〈プラスチック部〉

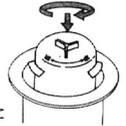
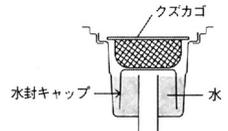
トレイや包丁差しをお手入れする際は、熱湯を使用しないでください。
変形するおそれがあります。

扉・キャビネットにテープ類を貼らないでください。

表面がはがれたり、変色や、汚れが落ちにくくなるおそれがあります。

排水トラップ・クズカゴ

〈普段のお手入れ〉

お湯又は台所用中性洗剤で洗い流してください。
時々、排水パイプ用洗剤を使ってお手入れしてください。
※排水パイプ用洗剤は説明書通り正しくお使いください。

〈水の流れが悪くなったら〉

クズカゴが詰まっていないか点検してください。
次に水封キャップを「開」の方向に回して外し、野菜クズなどが詰まっていたら取除いてください。
お手入れの後は、必ず水封キャップを取付けてください。

※排水トラップ内の（封水）を切らさないようにご注意ください。
封水が切れると、下水や浄化槽からの悪臭や虫が侵入してくるおそれがあります。
また、浄化槽からの塩素ガスなどで、シンクなどのサビや腐食の原因にもなります。

汚れの種類

水あか・湯あか

水道水に含まれるケイ酸などが蓄積した白っぽくざらついた汚れです。
残った水滴により発生し、放置するとやっかいな汚れになります。
まめに水気を拭き取ってください。
軽い水あかは、台所用中性洗剤をかけ2〜3分おいてスポンジでこすり落としてください。

ヌメリ

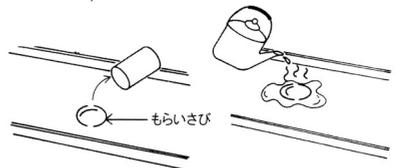
細菌やカビなどの微生物が繁殖し付着した汚れです。
まめにお手入れをして、栄養源となる汚れをためないことで予防してください。
台所用中性洗剤で落ちない汚れは粉末の弱アルカリ性洗剤をかけ、しばらくして水で洗い流してください。

もらいサビ

濡れた缶や水道水に含まれる鉄、外部から入った鉄粉などに発生したサビがステンレスやプラスチックに付着したものです。濡れたものの置忘れにご注意ください。
クリームクレンザーをつけたスポンジで、表面を傷つけないよう軽くこすり落としてください。

〈ステンレスのサビについて〉

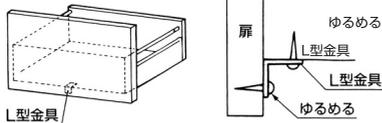
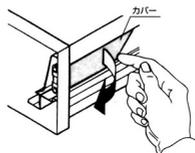
ステンレスにつくほとんどのサビは、素材自体の腐食ではなく、缶・包丁など金属製品の放置によるもらいサビです。
上記の方法で落とすことができ、お湯で温めておくとより落としやすくなります。
ただし、ステンレスは全くサビないわけではありません。

通常、ステンレスがサビないのは、表面の薄い酸化被膜によって守られているためです。この酸化被膜は、少しくらい傷がついても自己修復する性質を持っています。しかし、塩素による浸食は修復が追いつかず、むきだしのステンレスが空気に触れることでサビの発生の原因となります。漂白剤など塩素を含む洗剤を使用した場合は、しっかりと洗い流してください。

6 調整方法

スライド収納・引出し

● 調整方法

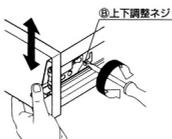
① スライド収納の底板とL型金具でつながれている場合は、固定されているネジをゆるめ、調整を行ってから締直してください。

<スライド収納の場合>

② 引出しサイドのカバーを外してください。

● 上下の調整

Ⓑのネジを回すと、上下に調整できます。

※ネジが一回転すると、扉は元の位置に戻ります。

● 前板傾き調整（ギャラリー付の場合）

図のようにギャラリー棒を回すと、前板の傾きを調整できます。

● 左右の調整

Ⓐのネジを右へ回すと右に、左へ回すと左に調整できます。

扉の左側からはⒶのネジを右へ回すと左に、左へ回すと右に調整できます。

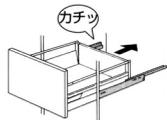
● 取外し

① スライド収納を引ききった後、手前を持上げてロックを外してください。（カチッと音がします。）

② スライド収納本体を持上げながら、引抜いてください。

● 取付け

① 受けレールを奥まで入れてください。

② スライド収納をレールに載せて、奥まで押してください。（カチッと音がしてロックが掛かります。）
その後、2〜3回開閉して異常がない事を確認してください。

保　証　書

出張修理

品　名	システムキッチン	保証期間	お買い上げ日から　キッチン本体　2年
*お客様	ふりがな ご芳名　　　　　　様 ご住所　〒 お電話　（　　　）	*お買い上げ日	西暦　　年　　月　　日
		*販売店	店　名 住　所 電話　（　　　）

*印欄に記入のない場合は有効となりません。もし記入がない場合には直ちにお買い上げの取扱店にお申し出てください。

無料修理規定

本書はお買い上げ日から本書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

1．取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合は、お買い上げ取扱店あるいは弊社が無料修理いたします。
　①保証期間中に故障が発生した場合は、本書を提示の上、お買い上げ取扱店に修理をご依頼下さい。提示のない場合は、有償とさせて頂きます。
　②何らかの事情で、お買い上げ取扱店に修理がご依頼できない場合は、取扱説明書に記載しているお近くの営業所に問い合わせください。

2．ご転居、住宅の譲渡などで、保証書表示のお客様氏名と所有されているお客様氏名とが異なる場合は、事前にお買い上げ取扱店にご相談ください。

3．保証期間内でも次の場合には、有料にさせていただきます。
　①住宅用途以外で使用した場合の不具合または住宅用途と異なる使用方法による場合の不具合
　　（例えば、業務用としての使用、車両・船舶の備品としての使用等）
　②お客様が適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
　　（例えば、市販されている家庭用中性洗剤以外の薬品を使用、お手入れ不足による汚れの付着、さび、カビの発生、変質、変色、給水管、排水管の詰まり等）
　③お買い上げ後の、お客様自身による施工または移動（移設）、分解、改造などに起因する不具合
　④建築躯体の変形など対象商品本体以外の不具合に起因する不具合
　⑤部品、製品の経年変化または使用に伴う自然摩耗などにより生じる不具合
　　（例えば、塗装品の色あせ、木製品の反り、ひび割れ、変色や樹脂部品の変質、変色等）
　⑥水垢、赤水（錆）等給水側の供給事情や、配管不備による不具合
　⑦犬、猫、鳥、鼠などの小動物や羽ありなどの昆虫の行為による不具合
　⑧消耗部品の消耗に起因する不具合
　照明の管球、グローランプ、パッキン（ゴム製及び樹脂製）等、及びコーキング切れ等の修理、交換
　⑨火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）などによる不具合
　⑩当社の手配によらない業者の輸送上、加工上、組立上、施工上、管理上、メンテナンス上などの不備に起因する不具合
　⑪離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費

4．本書の保証対象はキッチン本体のみで、ビルトイン機器（ガス、IH調理機器、レンジフード、食器洗い乾燥機、水栓金具）などは、各々添付されている保証書記載内容によります。

5．本書の保証対象は日本国内に於いてのみ有効です。

6．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理記録

年月日	内　　容	修理員名
年　月　日		
年　月　日		
年　月　日		

お客様にご記入いただいた個人情報は、保障期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げ取扱店または取扱説明書に記載しているお近くの当社営業所にお問い合わせください。

ファーストプラス 株式会社

〒278-0035　千葉県野田市中野台533番地1　TEL（代表）04-7125-6168